

自分の身は、自分で守る!

昨年、3月11日に起きた東日本大震災は、私たちに地震や津波の恐ろしさをまざまざと見せつけ、津波対策の先進地である東北地方の各町村でも、想定外の津波により大きな被害を受け、多くの方々が犠牲となりました。

また、地震発生から一年以上が経過し、地震被害の分析が進むにつれて、犠牲者の多くは津波が原因で亡くなっていることが明らかになっています。

特に地震発生直後に何をしていたか、これまでの警報の時間と同じく、それほど高い津波が来ることはないだろうと油断したりと、初動が遅れる場合がほとんどでした。

平成5年の南西沖地震の際は、本町への津波被害はほとんどありませんでしたが、海岸に近づいていた方も多かったのではないのでしょうか？

津波の犠牲にならないためにも、日ごろから早期避難を心がけることが必要であり、そのための訓練・対策が重要となります。海に面している地区が多い本町にとっても、東日本大震災の被害を教訓としなければなりません。

最近では台風の大規模化など、被害をもたらす自然現象が増加しています。この機会に、改めて身の周りの災害に対する備えと対策を見直しませんか。

防災訓練のお知らせです

①石崎地区、小砂子地区で、避難訓練を実施します。

日時：9月7日 午後2時

対象：石崎地区、小砂子地区

地震発生後、津波から速やかに避難するための防災訓練です。毎年対象地区にお住いの方を対象に、避難階段の位置の確認や、避難誘導などの訓練のために行われます。なお、気象などの状況などによっては、中止することがあります。



②防災無線から訓練電文が放送されます。

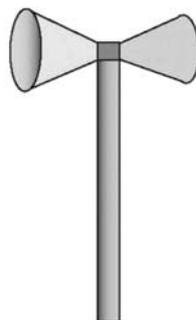
【全国瞬時警報システム (J-ALERT)】

日時：9月12日 午前10時頃と午前10時30分頃

対象：全 町

地震・津波・弾道ミサイルによる武力攻撃などの災害時に、国が国民保護情報等を全国の市町村へ発信する全国瞬時警報システム (J-ALERT)、の全国一斉試験放送を行います。本町では情報の受信後に、直ちに防災無線から、地域住民の皆様へ情報を伝達できるようになっています。

当日は試験用の放送が流れますが、実際の災害ではありませんので、お気を付けください。



お問合せ：役場総務課 庶務防災グループ

9月は防災強化月間です